

MINAMI AIZU

広報
みなみあいづ

2026
10
No.247



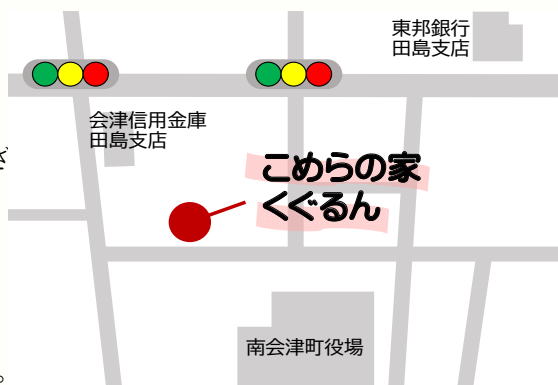
「こめらの家 くぐるん」オープン!



子どもたちの新たな居場所として「こめらの家 くぐるん」が、南会津町役場本庁舎向かいにオープンしました。

子どもの居場所づくりを支援する団体が集結して、さまざまな事情を抱える子どもを支える活動拠点となります。

運営するのは、NPO法人はいっとを中心とした以下の3団体。これまで各団体はそれぞれ活動してきましたが、活動拠点をひとつにして連携を深め、活動の幅を広げます。



NPO法人はいっと

だれでも歓迎の子ども食堂「みんなの食堂みなみあいづ」を運営しています。

■「みんなの食堂」料金

- ・高校生以下 無料
- ・大人 300円

みなみあいづたまりば

不登校を経験した子どもがいる保護者が中心となり結成。

学校に行きづらさを感じる子どもたちや、その家族が孤立せず、ほっと一息つける場所を提供しています。

いろとりどり

障がいのある子どもたちと家族の会。

同じ気持ちを持つ仲間と安心して過ごせる場を提供しています。親子交流会や情報交換、勉強会などにも取り組んでいます。

INTERVIEW



NPO 法人はいっと事務局長
有賀伸一さん

【問合せ】

電話 090-4170-9794

NPO法人はいっとの「みんなの食堂」は、令和6年11月から、あたご館などを会場に月1回のペースで続けてきました。

いつか自分たちの拠点を…と思っていたところ、地域の方のご厚意により空き家を借りられることとなり、新たな拠点を設けることができました。

この場所を「はいっと」だけで活用するのはもったいない。

この場所を「はいっと」だけで活用するのはもったいないと考え、同じく子育て支援に取り組む「みなみ

あいづたまりば」と「いろとりどり」にも声をかけ、3団体の新たな取組として「くぐるん」をスタートさせました。

子どもたちがふらっと来て、安心して過ごせる場所をつくる。

拠点ができることで、地域に子育て支援の雰囲気が醸成され、それぞれの団体の活動の幅もさらに広がっていくと感じています。

目指しているのは、子どもたちがいつでもふらっと来て、安心して過ごせる場所をつくることです。始まったばかりですが、夢は広がります。

開設記念イベント！

8月30日に「くぐるん」の開設記念イベントが開かれました。「みんなの食堂」で恒例の手作りカレーが子どもたちに振る舞われたほか、ワークショップや出店もあり、一日中子どもたちの明るい声が響きました。



人気を集めたミニキャンパス作りワークショップ



手作りカレーライスをみんなで食べました

今後のイベントやオープン日は
LINEオープンチャットで発信しています▶



皆さんのご家庭で食品が余っていませんか？

町では、食品ロス削減の観点から皆様のご家庭で余っている食品をご提供いただき、「みんなの食堂」で活用できないかと考えています。

提供可能な食品がありましたら、まずは下記の間合せ先までご連絡ください。

【食品の提供に関する間合せ】

環境水道課 環境衛生係 電話 0241-62-6140

【「みんなの食堂」で受入可能なもの】

米、調味料、缶詰、インスタント食品、レトルト食品、乾物（乾麺、のり等）、お菓子
※保存期間が1か月以上のもの（米は除く）、作りすぎてしまった野菜等についてもご相談ください。食堂で使用可能か主催者と協議させていただきます。

妊娠や出産、子育ての相談に応じます

町では、妊娠や出産、子育ての様々な相談に応じ、必要なサービスやお手伝いできる機関を紹介するなど、町民の皆さんが安心して妊娠・出産・子育てができるよう支援しています。

私たち、担当保健師・心理士は「ほっとできるような場所」を心がけて皆さんをお待ちしています。

【子育て等に関する間合せ・ご相談】

南会津町こども家庭センター「えがお ぷらす」
(健康福祉課 子育て支援係内)

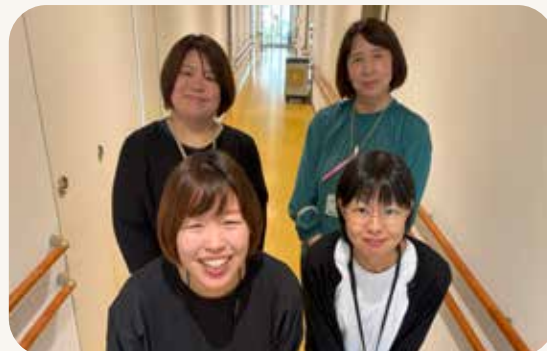
電話 0241-62-6170

メールでの相談はコチラ▶

egao@minamiaizu.org



◀ 子育て情報を Instagram
にて発信しています



「えがお ぷらす」スタッフ

南郷地域を私たちが盛り上げたい!!

子どもたちが考えたメニューが実現

南郷地域をもっとたくさんの人に知ってもらい、地域を盛り上げたい。そんな思いを胸に、南郷小学校の子どもたちが総合的な学習の時間で考えたオリジナルメニューが、このたび給食で提供されました。地域への愛着と誇りを原動力に、たくさんの人と協力して実現した挑戦を紹介します。

地域への愛着から始まった挑戦

南郷小学校の6年生の子どもたちは、昨年度から総合的な学習の時間で地域の課題解決に取り組んできました。まずは地域の魅力探求を進める中で、改めて自然の豊かさや地域の人の温かさを認識しました。そして来客や人口減少の課題に気が付き「自分たちにも地域を盛り上げるきっかけがつかれないか」と考えるようになった子どもたち。やがて、南郷地域の特産品であるトマトや日本酒を使った商品開発を進めることを決めました。

特産品を活かしたメニューを地域の人だけでなく県内外の人にも楽しんでもらいたい。その思いから、オリジナルメニューをつくり、様々な人が利用する「道の駅きらら289」で提供してもらえないか。試行錯誤を重ねながら、子どもたちは「みんなに喜んでもらえるメニュー」を目指して何度もアイデアを出し合いました。

先生はこの取組のねらいについて次のように語ります。「一番は子どもたちが課題を見つけ、解決に協働して取り組む力を伸ばすことでした。自分たちが住んでいる地域に関心を持ち、自分たちで魅力を見つけることが大切です。考えた発想を実現する力、行動力を伸ばすとともに、周囲の人や地域の人達の力を借りて叶える成功体験を積んでほしいと思いました。」子どもたちが地域への誇りを持ち、自ら行動する力を育むことを目指した取組です。

このメニューをいろんな人に
伝えて、地域をサイコーな場
所にしたい!



▲6年生 本間 瑛人さん

たくさんの人に南郷地域を知
ってもらって、もっと盛り上
げたい!



▲6年生 馬場 悠さん



トマトシャーベット

トマトタルタルのチキン南蛮

道の駅きらら 289
10月登場予定!!

給食で実現したオリジナルメニュー

9月25日、子どもたちのメニュー「トマトタルタルのチキン南蛮」が西部地域の学校の給食に登場しました。この日は特別な空気が教室に流れました。自分たちのアイデアが形になり、みんなが食べてくれる喜びと少しの緊張感が入り混じった瞬間です。

栄養士の先生は、給食での提供実現について「トマトタルタルは大量調理に向いており、大きな調整なく実現することができました」と評価。また、「子どもたちの自由な発想があったからこそ、大人では思いつかないようなメニューになったと思います。調理員さんの技術が素晴らしいこともあり、実現することができました」と、子どもたちのアイデアと地域の協力の相乗効果を語ります。

タルタルとトマトの相性がとてもよく、いろいろな鮮やかできれいです。



▲6年生 菊地 りおさん



試作会の様子



給食の様子

給食を食べ終わった後、みんなに美味しいと言ってもらえて嬉しかったです。



▲6年生 馬場 こころさん

給食の時間には、他の学年の児童からも「トマトが苦手だけど、これはおいしくて食べられました」「色がきれいでした」といった声が上がりました。6年生の子どもたちは安心と喜びの表情を浮かべていました。

道の駅での提供 地域を思う挑戦は続く

給食での提供を実現した子どもたちの次の目標は、道の駅きらら289で商品化が決まった自慢の南郷トマトを使ったメニューをより多くの町内外の人に食べてもらうことです。地域を支える道の駅との連携が、子どもたちの挑戦を後押ししました。先生は「子どもたちが南郷地域を盛り上げたい、興味を持ってもらいたいという強い思いで一生懸命考えました。ぜひこれを機会に南郷に興味を持っていただけると期待しています。また今後も、地域と学校の相互協力を深めていきたいと思っています。」と語ります。

子どもたちの地域を思う挑戦はこれからも続きます。道の駅での販売を通じて、さらに多くの人に南郷の魅力が伝わることを期待します。子どもたちが見つけた地域の価値を、大人たちも一緒に広げていく。そうした相互協力の中で、南郷地域はさらに輝きを増していくことでしょう。

たくさんの人の協力で実現したので、関わってくれた人に感謝しています！



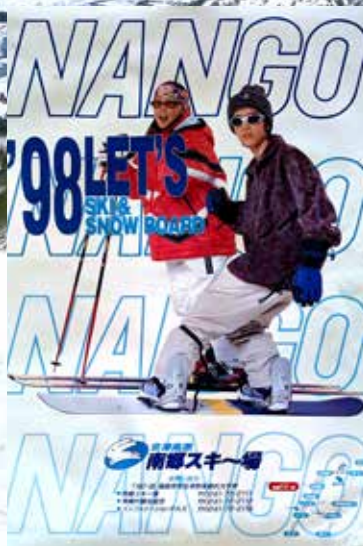
▲6年生 近藤 くれあさん

南郷スキー場

多くの人に愛されて50周年



昭和50年代のポスター



平成10年のポスター



令和7年のポスター

南郷スキー場は、冬期間の雇用対策と青少年育成、住民の健康増進を図ることを目的に、昭和51年12月に開業し、今年で50年を迎えました。町内4スキー場の中でも最も古い歴史を持ち、その後の南会津地方のスキー場開発の先進事例となりました。

開業後は昭和のスキーブームにより、大勢のスキーヤーが訪れていましたが、平成に入りスノーボーダーの受け入れも積極的に行うようになりました。国内有数のハーフパイプやキッカーを整備し、全国のスノーボーダーから「聖地」と呼ばれ、オリンピック金メダリストの平野歩夢選手が、小学校時代に練習拠点としていたことでも知られるようになりました。

従業員は、開業当時から現在まで南郷トマト生産者を中心とした農家が多く、南郷トマトを贅沢に使用した「トマトラーメン」などの手作りメニューは、ゲレ食目当てのファンを作るほどの人気を誇っています。

コロナ禍や少雪による営業制限など厳しいシーズンもありましたが、来場者目線を第一に考



平野歩夢選手が訪れた際の写真



開業当時の南郷スキー場

え、地域と連携し、努力と工夫を重ねて営業を続けた結果、全国から注目されるスキー場となりました。

晴れた日に山頂から見られる、「南郷ブルー」と呼ばれる青空と雄大な自然の絶景を新たな取組のヒントとし、時代の変遷と観光ニーズに機敏に対応していく南郷スキー場の挑戦はこれからも続いていきます。

未来へとつなぐ新たな取組

スキー場の可能性を 後世に残すために

今年度からスキー場の新たな取組として、グレンデの夏の活用を開始しました。夏でもスキー場に来て楽しんでほしいとの思いから、7月中旬、ひめさゆりの花が終わりを迎えたころ、ボランティアを募り、グレンデ上部約400mの間に100基もの鳥居を設置しました。地元住民を中心に、遠くは首都圏から約50名のボランティアが集まり、子どもから大人まで協力し合いながら「南郷ブルー」の鳥居の設置作業を行いました。手慣れた様子で作業する地元企業の方もいれば、初めての工具にドキドキしながら作業を進める学生もあり、お互いに協力しながら作業を進めていました。完成した鳥居の道の頂上には、周辺の地域や山々を一望することができ、訪れた人が休憩できるようスキー場従業員の手によって「展望テラス」も設置されました。

8月からはバギーコースを整備し、バギーの乗車体験を実施しています。スキー場のグレンデを走行するスリル満点のコースは、大人でも楽しめるアクティビティとなっており、お盆期間中には多くの人が体験のためにスキー場を訪れていました。

また、冬の営業中には、スノーラフティングやスノーモービル体験など、スキー・スノーボードが難しいお客様でも楽しめる体験を実施し、シーズン終わりには四駆車両のグレンデ走行イベントを行うなど、多くの人に色々な角度からスキー場を楽しんでもらうため、試行錯誤してきました。



▲バギーを楽しむお客さん



▲スノーラフティング体験の様子



◀四駆車両走行イベントの様子

多くの「ご支援」に支えられて

南郷スキー場が次々と展開している新たな活動の裏には、多くの人々の温かいサポートがあります。共にスキー場を運営し汗を流す地域住民の皆さんやイベントに参加して盛り上げてくださる全国のスキー場ファンの皆さんのような「人的支援」が、施設の新たな挑戦を支える大きな原動力となっています。

さらに、スキー場では現在、寄附や協賛活動の募集にも一層力を入れています。具体的な取組として、ファンの方々による「応援隊

「寄附」をはじめ、リフトの支柱を活用した「協賛企業募集」、そして農業が主要産業である地域ならではの「米協賛」などがあります。昨シーズンに多くの寄附が集まったことにより、スキー場をPRする新たな活動を実施することができています。

スキー場が打ち出す新しい企画や事業は、決して単独で成り立っているわけではありません。現地での活動から寄附や協賛まで、様々な形で寄せられる数多くの支援があるからこそ、これらの新たな活動が実現し、魅力あるゲレンデを未来へ残すための確かな力となっています。

応援が大きな力に

近年、各インターネットサイトで行われている全国のスキー場ランキングにおいて、様々な部門で上位を獲得しています。この結果は、日頃からスキー場を利用していただいている、ファンの皆さんの応援のおかげです。一票に込められた「スキー場を応援したい」という一人ひとりの温かい思いが、上位獲得という素晴らしい結果として実を結びました。輝かしい順位はもちろん、全国から届くこうした応援の声も、スキー場を支える何よりの励みです。

これから地域とともに



ゲレンデで輝く
「yukiyama AWARD」の盾



南郷スキー場
支配人
山内紀之さん

南郷スキー場は、これからも地域の皆さまと共に歩んでいきたいと思っています。地域に根差して活動する南郷スキー場振興協議会の皆さまと力を合わせ、スキー場を訪れる方に南郷の自然や食、人の温かさを感じていただける取組を進めていきたいと考えています。冬だけでなく、年間を通じて人が集まり、交流が生まれる場所を目指し、地域の皆さまと一緒に南郷地域を盛り上げていきたいと思っています。



協賛企業各社の支柱広告



応援隊参加者の木札



イベントで活用される米協賛

～ yukiyama AWARD 2026 ～

- 接客が丁寧なスキー場 1位
- 施設が快適なスキー場 1位
- コースが面白いスキー場 1位
- 総合ランキング 5位

～ SKI RESORT RANKING 2025-2026 ～

東北エリア推したい穴場スキー場 1位



協議会で真剣に話し合う様子

南郷スキー場振興協議会は、地域住民と行政、指定管理者が連携して地域振興の中心となる南郷スキー場の継続経営の支援を目的に令和元年に設立されました。

現在は、南郷スキー場に関係するスポーツ団体や商工関係者、南郷トマト生産組合など13団体及び賛同者で組織しています。

Q 南郷スキー場振興協議会について教えてください。



南郷スキー場
振興協議会
会長 角田厚さん

Q 協議会が目指すものはなんですか。

南郷スキー場と同じく、南郷トマトもブランドを確立し50年以上も産地を維持して、地域の発展を支えてきました。町内でも長年にわたりブランドを維持し発展している産業は南郷トマトしかないのではないのでしょうか。

その産業と密接に繋がってきたのが、南郷スキー場です。スキー場は、トマト農家の冬期間の就業場所であり、また、南郷スキー場があることで、トマトの新規就農者としてU・イターン者が地域に定住する、トマト栽培面積が維持され南郷トマト産地としてさらに発展、この好循環が生まれてきたのです。

その他にも地元企業への波及効果を考えると、南郷スキー場が単なる観光施設やレジャー施設ではない存在意義がここにあると考えます。

地域にとって必要な南郷スキー場がこの先も継続経営できるように協議会としてできる限りの支援を行っていきたいと考えています。

Q 今後の活動には何を考えていますか。

南郷スキー場は今シーズンで開業50年を迎えます。指定管理者や町と共に50周年をお祝いできるようなイベントや集客の取組ができたらと思います。

また、念願であった新潟県三条市につながる国道289号八十里越えが、来年夏には暫定開通する予定ですので、南郷スキー場を中心に星の郷ホテルや道の駅きらら289と連携し、来町者へのおもてなしを地域の皆さんと計画できたらと思います。



鳥居設置に参加いただいた皆さん

2025-2026 シーズン南郷スキー場従業員の皆さん

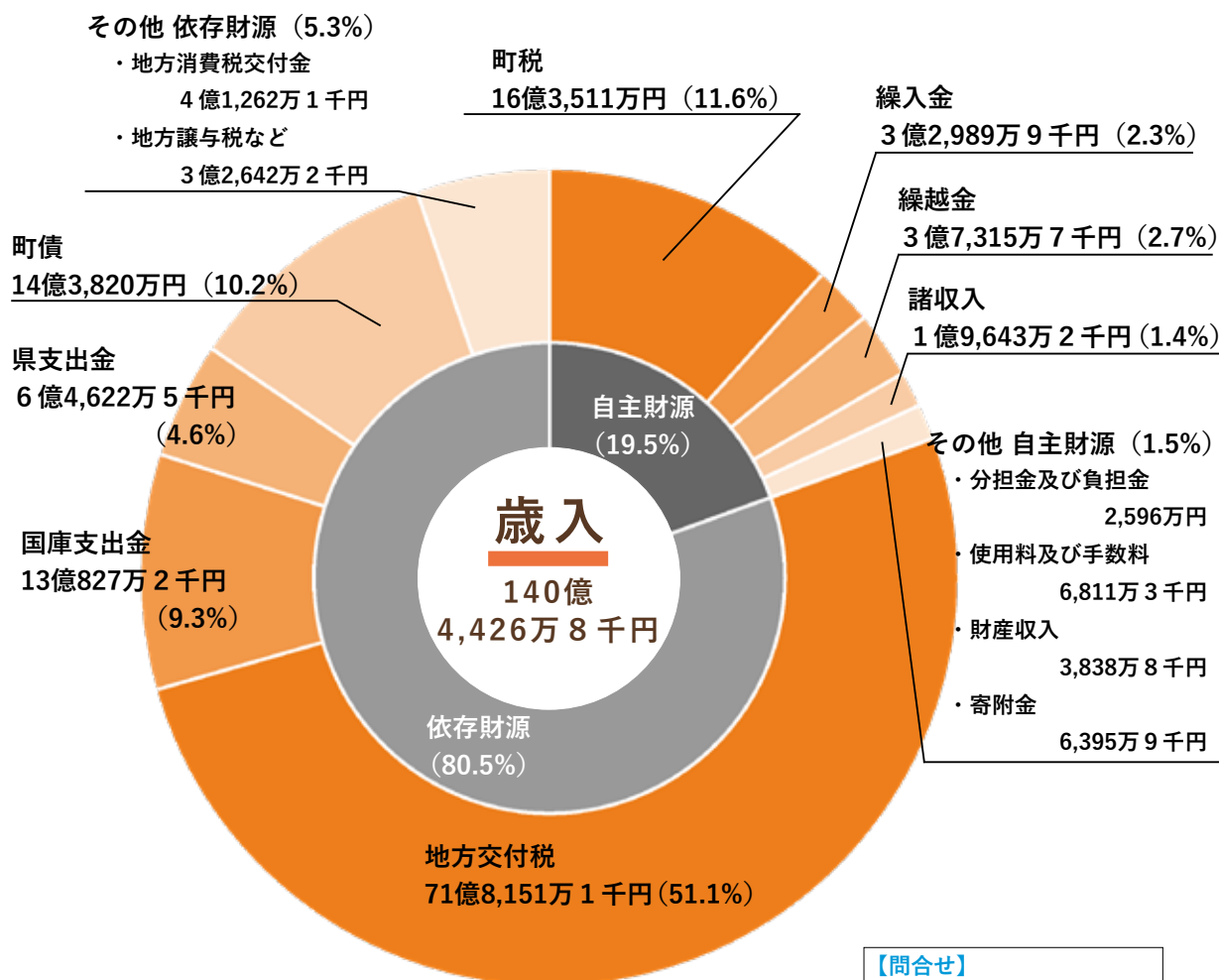


◀南郷スキー場の
ホームページはコチラ



◀南郷スキー場の
Xはコチラ

令和7年度決算状況をお知らせします



【問合せ】

総務課 財政係

電話 0241-62-6100

※集計値は、単位未満の位で四捨五入しているため、総数と内訳の合計が一致しない場合があります。

令和7年度決算の概要を説明します

決算額は、歳入総額140億4,426万8千円、歳出総額135億9,794万1千円、歳入歳出差引額は4億4,632万7千円の黒字となり、翌年度に繰り越すべき財源658万5千円を除いた実質収支額は、4億3,974万2千円となりました。

歳入においては、再算定を踏まえた普通交付税の増加や、令和7年2月の豪雪に伴う除排雪経費の増加等による特別交付税の増加、さらには、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金及び物価高対応子育て支援事業補助金の交付により国庫支出金が増加したことなどが作用し、前年度比5億7,088万3千円の増となりました。

歳出においては、令和7年2月の豪雪による公共施設等の雪害修繕工事が大きく影響し、災害復旧事業費が増加、道の駅きらら289大規模改修事業や南郷スキー場圧雪車整備事業を実施したこと等により普通建設事業が増加したことなどが作用し、前年度比4億9,771万3千円の増となり、歳入・歳出ともに前年度決算

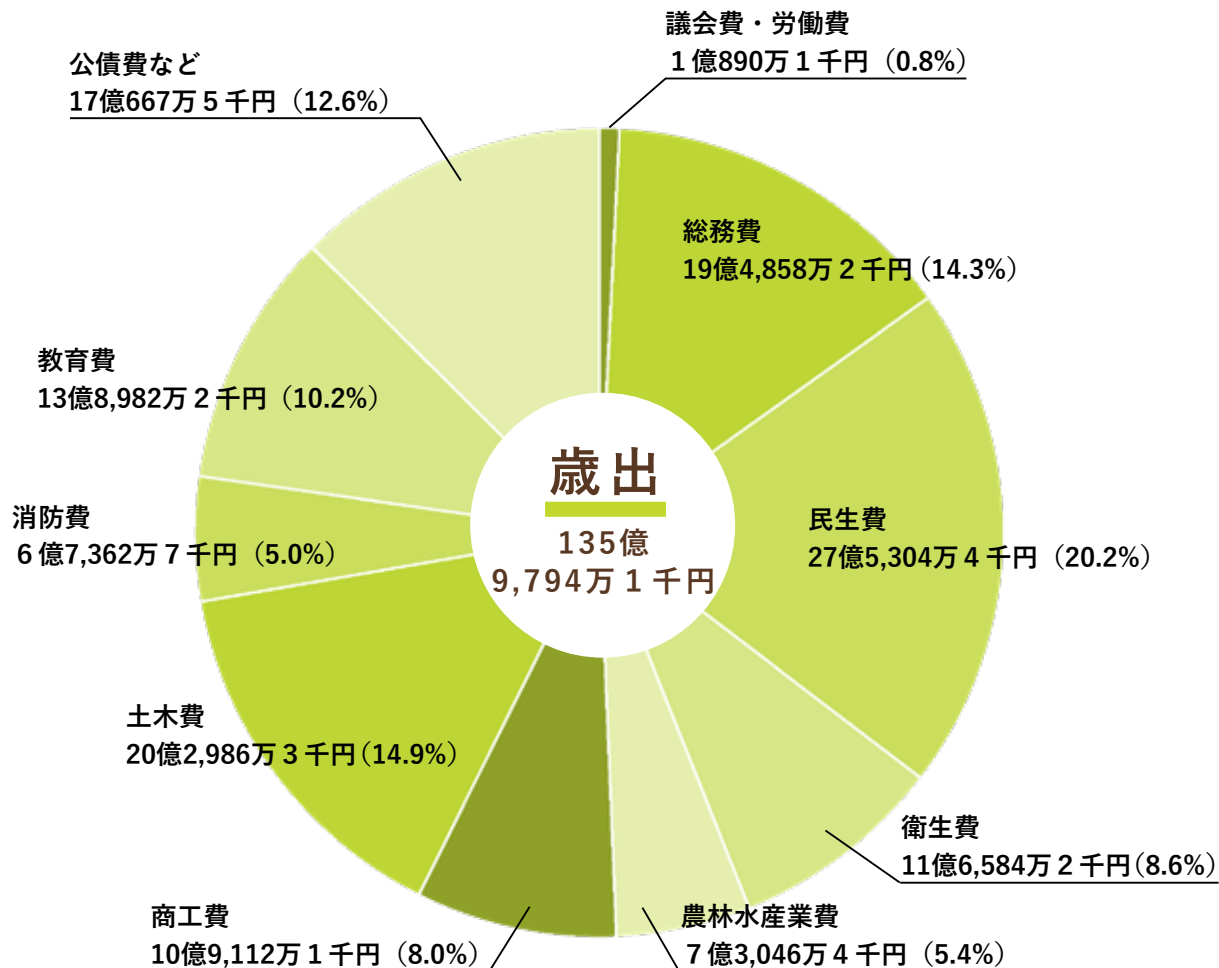
額を上回りました。

また、財政健全化の度合いを示す健全化判断比率においては、実質公債費比率及び将来負担比率について財政悪化の警戒ラインである早期健全化基準を大きく下回っており、財政の健全性は保たれています。

一方、経常収支比率は、給与改定による人件費の増加や、老朽化した施設の更新等に係る一部事務組合負担金の増加、さらには、令和6年度の経常収支比率の算定において、令和7年2月の豪雪により維持補修費のうち除雪委託料の多くが臨時経費となったことが大きく影響し、前年度比4・4ポイント増の93・1%と急騰しました。

類似団体と比較すると本町は同種の公共施設や職員数が多く、合併後もこれらの縮減が進んでおらず、人件費や維持補修費の経常収支比率を押し上げる要因となっていることから、適正な人事管理と公共施設等総合管理計画に基づく施設の統廃合を強力に推し進める必要があります。

今後も物価高や自然災害等の直面する課題と、多様化する住民ニーズに柔軟に対応できる安定した財政運営に努めていきます。



健全化判断比率	令和 7 年度	早期健全化基準
実 質 赤 字 比 率	—	13.6%
連結実質赤字比率	—	18.6%
実 質 公 債 費 比 率	6.3%	25.0%
将 来 負 担 比 率	15.9%	350.0%
資 金 不 足 比 率	—	20.0%
その他の財政指標		
令和 7 年度		
経 常 収 支 比 率	93.1%	
地 方 債 残 高	158 億 4,673 万 6 千円	

令和 7 年度一般会計決算額	
歳 入 総 額	140億4,426万 8 千円
歳 出 総 額	135億9,794万 1 千円
形式収支額	4 億 4,632万 7 千円
実質収支額	4 億 3,974万 2 千円

※形式収支額は、歳入総額から歳出総額を差し引いた金額

※実質収支額は、形式収支額から翌年度へ繰り越すべき財源を除いた金額

特別会計	歳 入	歳 出	実質収支額
国 民 健 康 保 険	15 億 4,325 万 1 千円	14 億 5,924 万円	8,401 万 1 千円
後 期 高 齢 者 医 療	2 億 8,272 万 8 千円	2 億 7,864 万 8 千円	408 万円
介 護 保 険	24 億 5,783 万 9 千円	23 億 9,340 万 9 千円	6,443 万円

水道事業会計	収 入	支 出	収支の差額	資金期末残高
収 益 的 収 支	5 億 6,361 万 8 千円	5 億 7,629 万円	△ 1,267 万 2 千円	3 億 5,797 万 4 千円
資 本 的 収 支	2 億 2,845 万 7 千円	3 億 7,169 万 2 千円	△ 1 億 4,323 万 5 千円	
下水道事業会計	収 入	支 出	収支の差額	資金期末残高
収 益 的 収 支	4 億 8,792 万 7 千円	4 億 7,410 万 8 千円	1,381 万 9 千円	2 億 5,296 万 2 千円
資 本 的 収 支	3 億 5,351 万 5 千円	3 億 6,006 万 3 千円	△ 654 万 8 千円	

※水道事業会計及び下水道事業会計の資本的収支に不足額が生じていますが、減価償却費等の損益勘定留保資金や引継金等で補てんしています。

総合健診が未受診の方へ追加健診を実施します

6月から7月にかけて実施した総合健診が未受診の方を対象に、追加健診を行います。

追加健診は、事前予約制となりますので、受診を希望される方は、お早めにお申し込みください。

【健診日】

11月8日（日）

【健診会場】

御蔵入交流館 健診ホール

【受付時間（4部制）】

- ① 午前7時30分～午前8時
- ② 午前8時30分～午前9時
- ③ 午前9時30分～午前10時
- ④ 午前10時30分～午前11時

【持ち物】

マイナ保険証、受診カード、検体（尿・便・たん）、受診料金

【予約方法】

① 電話予約

予約の際に、①受付時間、②氏名、③生年月日、④連絡先をお伝えください。

② ネット予約

QRコードから必要事項を入力して予約してください。

【予約開始日】

10月26日（月）

【予約可能時間】

① 電話予約（平日のみ）

午前8時30分～午後5時

② ネット予約

10月26日（月）午前8時30分以降24時間予約可能です。

※予約終了は11月6日（金）午後5時までとなります。



ネット予約は
コチラ

注意事項

国民健康保険以外に加入されている方の扶養で、かつ健診を希望される40～74歳の方の料金は、各加入保険者へお問い合わせください。

【申込み・問合せ】

健康福祉課 健康増進係
電話 0241-62-6180

検査項目	対象者	受診料金
特定健診	国民健康保険に加入中の今年度40～74歳の方	1,000円
健康診査	75歳以上の方	無 料
若年健診	今年度16～39歳の方	無 料
歯周病検診	今年度20・30・40・50・60・70歳の方	500円
胃がん（バリウム）検診	今年度30歳以上の方	1,500円
大腸がん検診	今年度35歳以上の方	300円
肺がん（カクタン）検診	今年度40歳以上の方 （喫煙指数400以上の方に推奨）	700円
前立腺がん検診	今年度50歳以上の男性	500円
肝炎ウイルス検診	今年度40歳以上の方	500円
肺がん・結核検診 （胸部レントゲン検査）	今年度40歳以上の方	500円



オレンジの花プロジェクト

認知症のシンボルカラーであるオレンジ色の花を認知症の方と一緒に育てています。

VR 認知症体験会

バーチャルリアリティ（VR）を活用し、認知症がある方の視点を体験することで、認知症に対する理解を深めます。一人称視点で認知症の方の世界を体験してみませんか。

■開催場所・日時

①御蔵入交流館会場

10月29日（木）午後2時～午後4時

②伊南会館会場

11月18日（水）午後1時30分～午後3時30分

町では、認知症について理解を深めるための啓発イベント「おれんじフェア」を開催しています。認知症は特別なことではありません。認知症を自分事として捉え、ともに生きる地域づくりと一緒に考えてみませんか？
認知症予防に関心のある方、地域のために何かしてみたい方、どなたでもお気軽にご参加ください。
※全て参加無料です。



◀VR認知症体験会の申込みはコチラ

認知症サポーター養成講座

認知症について学び、理解を深める講座です。講座にあわせて日ごろから認知症の方に寄り添いながら支援している方のお話を聞く「認知症介護のプロに話を聞こう」を同時開催します。

■開催場所・日時

南会津町役場本庁舎 多目的ホール

11月21日（土）

午後1時30分～午後3時30分



◀認知症サポーター養成講座の申込みはコチラ

映画『オレンジ・ランプ』DVD 貸し出し

映画『オレンジ・ランプ』は39歳で若年性認知症と診断された主人公とその家族の9年間の軌跡を描いた物語です。

DVD・Blu-ray ディスクを地区の集まり等、小規模な上映会向けに貸し出します。再生機器も貸し出しますのでご相談ください。

【申込み・問合せ】

健康福祉課 介護保険係 電話 0241-62-5050



information

03

もっと知ろう認知症のこと
「おれんじフェア」開催中！

軽自動車などの名義変更・ 廃車の手続きについて

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。

業者に車両を引き渡しただけでは納税義務はなりません。

車両の譲渡や売買、廃車処分を行った際は、速やかに名義変更や廃車のお手続きをお願いします。

お手続きを業者や譲渡相手に依頼している場合は、相手方に状況を確認してください。



【名義変更・廃車の申告、問合せ先】

車の車種	届出場所	電話番号
原動機付自転車 (50cc～125cc以下) 特定小型原動機付自転車	本庁税務課 館岩総合支所町民課 伊南総合支所町民課 南郷総合支所町民課	0241-62-6110 0241-78-3345 0241-76-7712 0241-72-2224
小型特殊自動車 (トラクター等)		
軽自動車 (三輪・四輪)	南会津自家用自動車組合 (南会津町商工会館内)	0241-62-1023
軽自動車二輪 (125cc～250cc以下)		
二輪小型自動車 (250cc超)		

子どもと高齢者の 予防接種について

町では、インフルエンザや新型コロナウイルスの罹患による重症化を防ぐため、予防接種を希望する高齢者及びお子さんに対し、費用の一部を助成します。

この機会に是非、接種をご検討ください。

◆高齢者インフルエンザワクチン

【接種対象者】

予防接種当日に65歳以上の方

【接種期間】

令和9年1月31日(日)まで

【助成金額】

① 一般対象者…2,500円

② 生活保護受給者…実費

(上限5,000円)

◆高齢者新型コロナウイルスワクチン

【接種対象者】

予防接種当日に65歳以上の方

【接種期間】

令和9年3月31日(水)まで

【自己負担額】

① 一般対象者…2,000円

② 生活保護受給者…無料

◆その他

いずれのワクチンも、予防接種当日に60歳～64歳の方で、「心臓・じん臓・呼吸器の機能」または「HIVによる免疫の機能」に重度の障がいがある方(身体障がい者手帳1級相当)で、接種を希望する方は、健康福祉課へお申し出ください。

◆子どもインフルエンザワクチン

【接種対象者】

平成23年4月2日～令和7年12月31日生まれのお子さん

【接種期間】

令和9年1月31日(日)まで

【助成金額】

2,500円(1人1回限り)



【問合せ】

健康福祉課 健康増進係
電話 0241-62-6180

体験できるeスポーツ

- ①ぷよぷよテトリス2
- ②太鼓の達人
- ③グランツーリスモ7



Taiko no Tatsujin™ Series & ©BNEI

eスポーツとは、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般のことです。
人気のeスポーツを通じて、中学生もシニア世代の方も、世代を超えて一緒に楽しみましょう。
この機会にぜひeスポーツを体験してみてください。

information

06

eスポーツ交流会を開催します

【開催日時】

10月31日（土）

午前10時～午後2時

【開催場所】

南会津町役場本庁 1階

多目的ホール

【対象者】

どなたでも参加可能です。

【参加方法・参加費】

当日会場にて受け付けます。

※参加費無料

【その他】

本事業は、福島県『eスポーツによる「ふくしま」活性化事業』を活用しています。



【問合せ】

総合政策課 地域振興係
電話 0241-62-6210

悔

アルティメット世界大会で19位 しさを胸に、さらなる高みへ

仲川結登さん(中荒井)が所属するJANDLUXが、フライングディスク競技「アルティメット」の日本代表として、8月15日から22日にかけてアイルランドで開催されたWFDF2026世界アルティメットクラブチーム選手権大会(ミックス・男女混合部門)に出場しました。チームは48チーム中19位という素晴らしい成績を収め、仲川選手は、アシストとゴールでチーム内トータル1位の大活躍でした。

町では、大会出場にあたり8月3日にスポーツ大会出場選手激励金を交付しました。

仲川選手は、「ベスト16を目標に戦ったが届かなくて悔しい。引き続き世界の強豪国と戦えるように頑張ります」と力強く語ってくれました。



開催国アイルランドのチームとの集合写真



チームメイトとハイタッチを交わす仲川選手



左から、川島教育長、激励金を受け取る仲川選手、渡部町長

夜 たかつえそば畑、白い花が満開に 空に浮かぶ、白い絨毯

8月下旬から9月上旬にかけて、高杖原地区の「たかつえそば畑」でそばの花が満開となりました。8月21日から30日にはライトアップも行われ、昼間は一面に広がる白い絨毯、夜は光に照らされた幻想的な景色が広がりました。訪れた人々は、この季節だけの美しい景色に魅了されていました。白い花が実りへと変わる頃、たかつえの大地で育った新そばが南会津の秋の味覚として食卓を彩ります。



そば畑が白い絨毯に



ライトアップされたそば畑



花から実になるのはもうすぐ



左から、あたごカラオケ会の星悦男会長、
渡部町長、星アツ子さん

被 町内4団体が義援金を寄付 災地の日も早い復興を願って

令和8年熊本地震災害の支援のため、永田区(8月7日)、あたごカラオケ会(9月1日)、田島赤十字奉仕団と南会津町職員互助会(9月3日)の4団体から義援金が寄せられました。

いただいた義援金は、日本赤十字社福島県支部を通じて被災地の方々の生活支援に活用されます。



左から、南会津町職員互助会の
阿久津勝英副理事長、渡部町長



左から、田島赤十字奉仕団の渡部純子副委員長、
柏木なつ子委員長、渡部町長、渡部和代副委員長

全

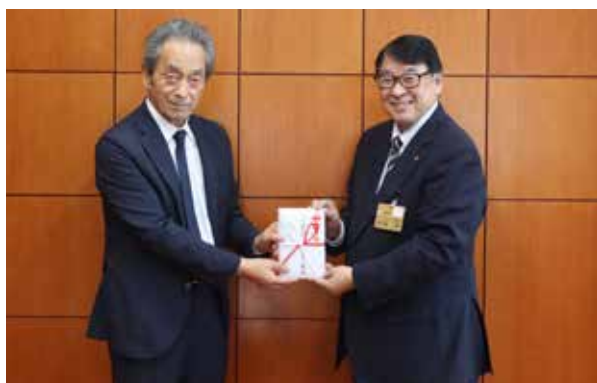
少年少女球技大会(ソフトボール競技) カプレーで熱い夏、いざ勝負！

8月22日、びわのかげ運動公園ソフトボール場で「令和8年度田島地域少年少女球技大会(ソフトボール競技)」が開催され、田島地域各地区から4チームが参加しました。各チームとも6年生を中心に一丸となって試合に臨み、どの試合も白熱した展開となりました。子どもたちの真剣なプレーが夏の球場に熱気をもたらしていました。

【優勝】荒海 【準優勝】本町・折橋・中町・後原



優勝した荒海チームの皆さん



左から、寄附に訪れた㈱興林 星代表取締役社長、
渡部町長

地

株式会社興林から町へ100万円の寄附 域とともに歩む企業の想い

8月27日、今年6月に本社を東京都から本町へ移転した株式会社興林から、町に対し100万円のご寄附をいただきました。当日は星健一^{けんいち}社長が町長室を訪れ、渡部町長に寄附金を手渡されました。

いただいたご寄附は、第3次南会津町総合振興計画の将来像の実現に向けて、有効に活用させていただきます。

安

だいくらスキー場官民連携チームの取組 定した運営を目指して

9月1日、今年3回目の「だいくらスキー場官民連携会議」が開催されました。この会議では、町民とスキー場との繋がり強化を目指した取組や白河市方面を重点的な誘客エリアとしたスキー場の新規顧客の獲得などに向けての話し合いが活発に行われました。

今年も昨年度に好評だった「DIYワークショップ」や「町民無料Day」を計画しています。



だいくらスキー場官民連携会議の様子

だいくらスキー場官民連携チームとは

だいくらスキー場官民連携チームは、だいくらスキー場が将来に渡り安定した運営で町民にとって必要なスキー場であり続けられるよう、町民と指定管理者及び町が一体となってその方策を考え、実行していくために令和7年7月28日に発足しました。



昨年度好評だった「町民無料Day」の様子

み コミュニティ助成事業（川島区） みんなが集いやすい場所へ

川島区では、（一財）自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」を活用し、エアコンや高齢者に配慮した高座椅子などの備品を整備しました。近年の温暖化で夏季の活動が制限されていましたが、エアコンの整備により環境が改善されました。

9月2日にはふれあいサロンが開催され、充実した活動の場となりました。



高座椅子に座り、プレーを見守る皆さん

コミュニティ助成事業とは

コミュニティ助成事業とは、（一財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報活動として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備等に対して助成を行い、地域活動の発展と住民福祉の向上に寄与するために行っている事業です。例年秋に募集しています。



エアコンで快適な活動が可能に



真剣に調理法を聞く参加者の皆さん

食 食育講習会第2弾を開催 べて学んで、健やかに

9月3日、御蔵入交流館で食育講習会第2弾が開催されました。

南郷トマトを使った抗酸化予防の調理実習や、食生活改善普及運動月間にちなんだ栄養講話が行われました。また、明治安田生命保険相互会社による血管年齢測定も実施され、参加者は日頃の健康管理を見つめ直す機会となりました。



血管年齢測定中の様子



明治安田生命保険相互会社の社員から健康管理のアドバイスを受ける参加者

勝

第20回市町村対抗福島県軟式野球大会 利を目指して全力疾走！ベスト16で惜敗

9月5日から開催された第20回市町村対抗福島県軟式野球大会において、2回戦で石川町に6対0で勝利しましたが、次戦で棚倉町に1対3で惜敗し、ベスト16という結果となりました。監督・選手たちは「多くの声援ありがとうございました。この悔しさを忘れず、来年はさらに良い結果を残せるよう頑張ります」と来年への意気込みを語ってくれました。



石川町戦 5回無失点の星碧選手 あおい



棚倉町戦 タイムリーを放った星航汰選手 こうた



ソフトボール代表との合同結団式



豊作祈願餅まきの様子

人

第32回南郷豊年まつり開催 をつなぐ賑わいの輪

9月5日に南郷豊年まつりが開催されました。天候が心配されましたが、晴天のもと全日程大盛況の中終了し、各所では久しぶりの再会に喜ぶ姿も見られました。また、今年度は新たに地酒で乾杯プロジェクトと共同で南会津GI認定酒のふるまいも行われ、地元のおいしいお酒に多くの来場者が舌鼓を打っていました。

「さいたま市・南会津町南郷地域親善納涼花火大会」では、南郷トマトをモチーフにした尺玉が打ち上げられ、会場に歓声や拍手が響きました。



南郷トマトを思わせるトマト花火



おいしい地酒で乾杯！

ソ 町民360歳ソフトボール大会 フトでつなぐ、地区の絆

9月6日、びわのかげ運動公園ソフトボール場で男女混合地区対抗ソフトボール大会が開催され、合計7チームが参加し、熱戦を繰り広げました。高校生からシニアまで世代を越えたチーム編成により、親睦を深める大会となりました。

【優勝】 田部 【準優勝】 長野

【第3位】 本町、中町



優勝した田部の皆さん



田島ちびっ子レスリングクラブ
(ちびっ子の部総合3位) の皆さん

ち 第30回会津たじま少年少女レスリング大会 びっ子レスラーが躍動

9月6日、田島体育館で「第30回会津たじま少年少女レスリング大会」が開催されました。

節目となる30回目の大会には、全国各地から40チーム、総勢292名のちびっ子レスラーが参加。会場には、選手たちの元気な声や応援する家族の熱い声援が響き渡り、熱気に包まれました。

耕 福島県農業賞受賞のアグリサービス荒海(株) 作放棄地解消で地域に貢献

9月8日、アグリサービス荒海株式会社(関本)の皆さんが第67回福島県農業賞(農業経営改善部門)の受賞を町長に報告しました。

同社は、耕作放棄地の解消や水稻栽培における複数品種の作付、乾田直播栽培等による作期分散などの創意工夫を凝らし、それによる安定経営と地域貢献が評価され受賞となりました。



受賞報告に訪れたアグリサービス荒海株式会社の皆さん



左から、寄附に訪れた関根健裕さんと渡部町長、湯田浩和さん

会 だいくらスキー場を未来につなぐ会から寄附 津高原だいくらスキー場を未来につなぐ

9月9日、だいくらスキー場を未来につなぐ会の共同代表の関根健裕さんと湯田浩和さんが町長を訪問し、昨シーズン中の「だいくらビール」や「りんごジュース」などの売上げの一部を寄附されました。

「会津高原だいくらスキー場の発展と未来への継承に役立ててほしい」との強い思いと一緒に町長に手渡されました。

ピ。平野スミコさん100歳を迎える ソクのちゃんちゃんこに身を包み

めでたく100歳を迎えられた平野スミコさん(小立岩)の賀寿贈呈式が、入所されている只見町介護老人保健施設こぶし苑で9月10日に行われました。

長寿の秘訣は、大自然の中で体を動かすこと。若い頃から畑仕事や山菜採りで足腰を鍛え、季節の恵みをいただいていたおかげだと語るスミコさん、これからもお元気にお過ごしください。



お孫さんたちからのプレゼントを手に
撮影に応じるスミコさん㊤



優勝したオール南会津・下郷りんどう
ジュニアソフトボールクラブの皆さん

新 秋季ジュニアソフトボール大会 チーム、元気いっぱい躍動！

9月12日、びわのかげ運動公園ソフトボール場で、小学5年生以下のスポーツ少年団員を対象とした新人大会が開催されました。郡内2チームと「結」協定先の泉崎村から1チームが参加し、3チームによるリーグ戦が行われました。新人チームながら最後まで諦めず、はつらつとしたプレーで会場を沸かせました。

【優勝】オール南会津・下郷りんどうジュニアソフトボールクラブ

【準優勝】只見ベアーズ

【第3位】泉崎ソフトボールスポーツ少年団

豊 古町のまつり開催 年願い、伝統装束で練り歩く

9月12日、13日に古町のまつりが伊南地域で開催されました。12日は廣瀬神社例大祭御神輿渡御祭が古式ゆかしく執り行われ、家内安全や今年の豊作を祈願し古町地区内を練り歩きました。13日には小中学生によるよさこいやイワナつかみ、伊南豊年仮装踊りなどが開催されました。

地域の小中学生をはじめとした多くの方が来場し、活気あふれる2日間となりました。



おみこしとぎょさい
御神輿渡御祭の様子



子ども神輿の様子



謎の高級魚の正体はウナギ！

ハンセン病元患者家族に対する 補助金制度について

法に基づき支給されるハンセン病元患者のご家族の方々に対する補償金の請求期限が、令和11年11月21日(木)まで延長されました。

詳しくは、厚生労働省ハンセン病に関する情報ページ(二次元コード)をご覧ください。

なお、請求書の提出や請求に関するご相談については、下記の相談窓口にご連絡ください。

【厚生労働省 補償金相談窓口】

電 話

03-3595-2262

受付時間

午前10時～午後4時

(土日祝日・年末年始を除く)

厚生労働省
ハンセン病に関する
情報ページ ▶



借金の無料相談会のお知らせ

福島財務事務所では、専門相談員が借金を抱えお悩みの方から家計や借金の状況等を伺い、アドバイスを行うほか、必要に応じて弁護士などの専門家に引き継ぎを行う相談会を開催します。

まずは一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

日 時 11月5日(木)

午後1時～午後4時

※原則予約制

会 場 福島県会津地方振興局

3階会議室

(会津若松市追手町7-5)

予約受付 財務省東北財務局

福島財務事務所 理財課

電 話 024-533-0064

月～金(祝日除く)

午前8時30分～午後4時30分

予約締切 11月4日(水)

※当日でも相談が可能な場合があります。

お気軽にお電話ください。

みなみあいづ支援学校 学校公開(オープンデイズ)の お知らせ

みなみあいづ支援学校では、「ふくしま教育週間」にあわせて、学校公開(オープンデイズ)を開催します。

日頃の授業の様子や校内を自由にご参観いただけます。

地域の皆さま、保護者の皆さま、教育・福祉関係の皆さまのお越しをお待ちしております。

日 時

11月2日(月)・4日(水)・6日(金)

午前9時～正午

(受付：職員玄関)

場 所

福島県立みなみあいづ支援学校

※南会津高等学校に隣接

内 容

授業参観、校内見学

電 話

0241-64-8601

【注意事項】

①事前の申し込みは不要です。

②当日、校舎「職員玄関」(南会津高校右手奥、小・中学部校舎)の受付にお越しください。

③上履きをご持参ください。

④個人情報保護のため、敷地内での写真・動画撮影(スマートフォン含む)はご遠慮ください。

※南会津高等学校においても同日、学校公開を開催しております。
併せてお立ち寄りください。

みなみあいづ支援学校
ホームページ ▶



10月は不正軽油撲滅強化月間

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでいます。

軽油に課税される軽油引取税を脱税する目的で、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される燃料、いわゆる「不正軽油」が正常な軽油と偽って販売、使用されている事例があります。

この不正軽油は、悪質な脱税行為であり、環境汚染の問題のほか、公正な市場競争の阻害、さらには暴力団等犯罪組織の資金源にもつながります。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない。」

不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆さまのご協力と情報提供が欠かせません。不正軽油の情報提供については、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部までご連絡ください。

問合せ

①不正軽油ホットライン

(県庁総務部税務課)

電 話 024-521-7205

F A X 024-521-7905

メール zeimu

@pref.fukushima.lg.jp

②南会津地方振興局県税部

電 話 0241-62-5213

F A X 0241-62-5219

メール minamiaizu.kenzei

@pref.fukushima.lg.jp

福島県ホームページ ▶



**福島県最低賃金が
10月16日から変わります
【時間額 1,094円】**

福島県最低賃金は、常用・臨時・パートタイマー・アルバイト等の名称にかかわらず、福島県内のすべての労働者に適用されます。使用者は、その金額以上を支払わなければなりません。

【最低賃金に算入されない賃金】

- ①精皆勤手当・通勤手当・家族手当
- ②時間外・休日の割増賃金および深夜手当
- ③臨時に支払われる賃金、1か月を超える期間ごとに支払われる賃金

問合せ 福島労働局労働基準部賃金室
電話 024-536-4604
または各労働基準監督署へ

【賃上げ支援助成のご案内】

賃金の改定に対応して引き上げを行う場合には、「賃上げ」支援助成等の各種施策をご利用ください。

問合せ ①福島労働局雇用環境・均等室
電話 024-536-2777
②福島労働局職業対策課
電話 024-529-5409

田島税務署からのお知らせ

e-Taxやキャッシュレス納付などオンライン手続きの利用拡大に伴い、総合窓口の受付時間を変更しています。

- ①受付時間
平日 午前9時～午後3時
- ②総合窓口での受付内容
申告書等の受理、国税の納付、納税証明書の交付 など
※申告書等は「福島業務センター」への郵送提出にご協力ください。

【提出先】

〒960-8509

福島市森合町16-6 福島税務署内

- ③面談相談について
事前予約制です。一般的なお相談は電話相談センターをご利用ください。

電話 0241-62-1230

(音声ガイダンス「1」を選択)

問合せ 田島税務署

**会津学生寮
令和9年度入寮生募集**

会津学生寮は、明治期の会津人有志によって計画され、大正6年に開寮した歴史ある学生寮です。東京都文京区の閑静な住宅街に位置し、全室個室制で、比較的安い寮費で勉学できます。

来年度、東京近郊の大学進学を目指している学生・保護者の皆さま、ぜひ入寮をご検討ください。

応募資格

- ①保護者が会津出身、または現在会津に居住していること
- ②原則として4年制大学に入学する方または在学生
- ③心身ともに健康で、共同生活のきまりを守れること

募集概要

【第1次】3名程度

- ①受付期間 11月1日(日)～30日(月) 必着
- ②選考日 12月12日(土)
- ③選考場所
会津若松市生涯学習総合センター「會津稽古堂」

【第2次】3名程度

- ①受付期間 令和9年1月15日(金)～2月15日(月) 必着
- ②選考日 令和9年2月26日(金)
- ③選考場所
会津若松市生涯学習総合センター「會津稽古堂」

詳細・募集要項

ホームページに入寮案内・募集要項、生活の様子が掲載されています。

申込み・問合せ

公益財団法人 会津学生寮

電話 03-3947-0325

メール aizuryo.org@gmail.com

会津寮募集要項ページ▶



**第44回南会津地方統一
防火標語を募集します**

南会津消防設備協会および南会津地方広域消防本部では、秋の火災予防運動の一環として、火災予防思想の高揚を目的に「防火標語」を募集します。

最優秀作品(南会津消防設備協会会長賞)は、南会津地方統一防火標語として採用し、防火ポスターをはじめ広く防火PRに活用します。

募集期間

10月13日(火)～11月6日(金)

対象者

南会津郡内に在住の方

テーマ

防火の大切さや日頃の心がけなどを表現した作品

応募方法

下記のいずれかで、防火標語・住所・氏名(ふりがな)・年齢・職業・電話番号を明記のうえ、申込みください。
※応募点数に制限はありません。
※南会津広域消防署および各出張所・分遣所への持ち込みも可能です。

① 郵 送

〒967-0004

南会津町田島字西上川原乙65

南会津地方広域消防本部内

南会津消防設備協会「防火標語」係

② F A X

0241-63-3114

③ メール

bouka-hyogo

@minamiaizu-kouiki.jp

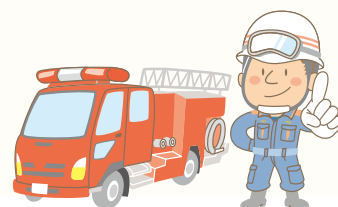
その他

- ①複数の方から同一の応募標語があった場合は、抽選により選出します。
- ②作品を使用する際には、標語とともに応募者の氏名および居住町村を記載します。

問合せ

南会津消防設備協会事務局

電話 0241-63-3117



田島第二小学校



地域の高校を身近に感じた交流学习

9月8日 南会津高等学校と6年生の交流

6年生が南会津高等学校を訪問し、高校生と一緒にハッカ水ボトル作りをしました。小学校の近くにあっても、普段子どもたちが高校の中に入る経験はありません。初めは緊張していましたが、明るく屈託のない高校生とふれあうちに、すっかり打ち解けることができました。高校生の中には田島二小の卒業生もいて、より親しみを感じながら楽しいひと時を過ごしました。

学び舎 スケッチ



町内各学校の日常や、児童・生徒の表情を紹介するコーナーです。

毎月4校ずつ情報をお届けします。

下記QRコードからも各学校の情報を発信していますので、ご覧ください。



町立学校
ポータルサイト



福島県立
南会津高等学校

田島中学校



あいさつで学校を元気に！

学友会役員選挙立候補者 あいさつ運動

「おはようございます！清き一票をお願いします！」朝から気持ちの良いあいさつが響きます。学友会（生徒会）役員選挙の立候補者が、選挙運動の一環としてあいさつ運動を行っていました。元気なあいさつを聞いて、田島中学校を牽引するリーダーとなる生徒たちに対して楽しみな気持ちが膨らみました。これからの活躍を期待しています！

館岩小学校



いいね！！ナイスショット！！

9月10日 ゴルフ学習

館岩小では毎年ゴルフ学習を行っています。天候にも恵まれた9月10日、館岩中の先輩と一緒に、たかつえカントリークラブのコースを回りました。

思うようにいかないことも多かったようですが、時折、「ナイスショット！」の声も聞かれました。実践を通して、子どもたちのゴルフに関する知識が増えるとともに技能も高めることができました。

南会津中学校



郷土への思いを育む

7月2日 Tシャツのタイダイ染め

本校では、地域の自然・文化・歴史・人とのつながりを大切にしたい取り組みを進めています。1学年では高清水・伊南川フィールドワークや奥会津博物館見学、2学年では尾瀬学習やタイダイ染め・南郷刺し子の製作、3学年では早乙女踊りなど、3年間を通じた計画的な学びを実践しています。今後も地域を愛する心を育てていきます。

図書館へ行こう！

■第80回「読書週間」関連イベントのお知らせ
読書週間標語：「静かだけど、冒険中」



①たくさん読もうチャレンジ(多読チャレンジ)

中学生以下を対象に開催します。期間中に図書館の本をたくさん借りて読んだ方にプレゼントを差し上げます。

皆さんの参加をお待ちしています。

開催期間：10月27日(火) 午前10時～

11月8日(日) 午後6時

参加方法：期間中に本を借りる時にお声かけください。

②秋のリサイクル市

図書館で保存期限が切れた図書等を無償で提供します。今回は図書及び雑誌となります。

ぜひご利用ください。

開催期間：10月27日(火) 午前10時～

11月8日(日) 午後6時

開催場所：御蔵入交流館

図書館入口ガーデンモール通路

開館時間：午前10時～午後6時

本の検索や予約、貸出状況の確認は
こちら▶



■わくわくとしょかんワーク

おはなし会(毎月第3土曜日開催)

絵本と紙芝居の読み聞かせ、手遊び等を行います。親子でぜひご参加ください。

日時：10月17日(土) 午前11時～午前11時30分頃

場所：図書館内「おはなしコーナー」

■認知症関連図書コーナーの紹介

毎年9月は「世界アルツハイマー月間」です。

健康福祉課の「おれんじフェア」の一環として、10月31日まで認知症関連図書の展示を行っています。

7月26日に御蔵入交流館で講演会を行った丹野智文さんの著書や映画「オレンジ・ランプ」の原作本、認知症当事者や家族が書いた本などを展示しています。ぜひご利用ください。

図書館 休館日カレンダー (■が休館日)

10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30					

【問合せ】 南会津町図書館 電話 0241-62-5522

10・11月の日曜当番医

日 程	病院名	電話番号
10月4日	馬場医院	0241-62-0141
10月11日	なかやクリニック	0241-73-2036
10月18日	館岩愛輝診療所	0241-78-8688
10月25日	きむらクリニック	0241-62-5576
※午前中のみ診察となります。ご注意ください。		

日 程	病院名	電話番号
11月1日	佐藤医院（下郷町）	0241-67-2134
11月8日	高橋医院	0241-62-0040
11月15日	芳賀医院（下郷町）	0241-67-2128
11月22日	馬場医院	0241-62-0141
11月29日	なかやクリニック	0241-73-2036

栄養士監修コラム

今月の健康レシピ

今月の特産物 じゅうねん

じゅうねんは血流・血栓予防に効果がある栄養α-リノレン酸を多く含んでおり、認知機能向上にも効果があると言われています。

作り方

- ①里芋は皮を軽く塩をまぶしてぬめりを取り洗い、水気を拭き取ります。茄子は縦横に2等分にする。
- ②里芋は米粉をつけて揚げ、茄子はサッと素揚げします。これを出汁で煮含めます。
- ③じゅうねんはフライパンでサッと炒り、何粒か跳ねて香りが出たらすり鉢に入れます。これを油が出るまで摺り、きび砂糖・料理酒を加えて摺り、最後に味噌を加えて良く摺ります。
- ④器に里芋・茄子を盛り付け③のじゅうねん味噌をかけます。

里芋のじゅうねん味噌かけ

栄養価(1人分)

エネルギー	145kcal
たんぱく質	3.7g
脂質	5.2g
炭水化物	21.7g
塩分	0.8g

材料(4人分)

里芋	4個
中茄子	2本
出汁	400cc
米粉	大さじ1
揚げ油	適量

じゅうねん味噌の作りやすい分量 20人分

じゅうねん	1カップ
味噌	100g
きび砂糖	1カップ
料理酒	大さじ1

文芸ぐよみ

各会では会員を募集しています

おくやま吟社（田島地域）

東野圭吾読み終えし夜ちちろ鳴く
狛犬の大きな口開け秋暑し
廃屋を覆いて蔦の尚盛ん

五十嵐弧庵
湯田 畦道
星 柳山

南郷俳句会（南郷地域）

夏惜しむ大往生と言うものの
虫の音や遠く微かに雨の夜

渡部 華子
平野恵美子

鳴山短歌会

校庭の蛇口をくるりと空に向け
水浴びる君眩しすぎるよ
ブナの木に今年は多く花が咲き
只見の山は熊の餌満つ
よれヨレの草花たちに水やりて
帰宅時の俺元気をもらう
風にゆれ椿の花が黒髪に
ぽとりと落ちてかんざしのごと
半夏生白い花咲く庭のすみ
暑さに耐えてうつむき愛し
飯前に広き青田を一人行く
守する農夫仙人のごと

古川千恵子
星 里美
星 豊
丸山 陽子
皆川 茂子
湯田 勉

渡部町長の公務百景（No. 52）

※町長の公務を報告するコーナーです。



9月	会議・行事名
1	ようこそ町長室 熊本地震災害義援金贈呈式（あたごカラオケ会）
2	南会津地区被害者支援地域ネットワーク総会
3	熊本地震災害義援金贈呈式（田島赤十字奉仕団、 南会津町職員互助会） 第20回市町村対抗福島県軟式野球大会及び 第13回市町村対抗福島県ソフトボール大会合同結団式
4	JDリーグ（女子ソフトボール）公式戦ファーストピッチ セレモニー（栃木県宇都宮市）
5	第32回南郷豊年まつり
6	館岩地域防災訓練
8	アグリサービス荒海(株) 福島県農業賞受賞報告

9	寄付金贈呈式（だいくらを未来につなぐ会） 渡部潤一先生の新たな旅立ちを祝う会（会津若松市）
11	9月議会定例会（初日）
16	9月議会定例会（2日目）
17	9月議会定例会（3日目）
18	9月議会定例会（最終日）
19	白河提灯祭り（白河市）
20	会津まつり先人感謝祭（会津若松市）
24	百歳賀寿贈呈式／しあわせ金婚夫婦表彰式 ドクターカーお披露目式（会津若松市）
26	船橋市民まつり（千葉県船橋市）
28	田島地域交通安全パレード アルメニア独立記念日レセプション（東京都）

今月号の目次

P 2 : 「こめらの家くぐるん」オープン！

P 4 : 南郷地域を私たちが盛り上げたい!!

P 6 : 南郷スキー場

多くの人に愛されて50周年

P 10 : 役場からのお知らせ

令和7年度決算状況をお知らせします

など(6件)

P 15 : まちの話題

アルティメット世界大会で19位

など(17件)

P 22 : 暮らしの情報

10月は不正軽油撲滅強化月間 など(8件)

P 24 : 学び舎スケッチ

町内各学校の日常をご紹介、図書館へ行こう！

P 26 : 文芸・戸籍など

日曜当番医、健康レシピ、文芸ごよみ、
渡部町長の公務百景、戸籍の窓口

P 28 : Only One

松澤 瞬さん、今月号の表紙

10月の納税のこよみ

ご意見・ご要望はコチラまで

総合政策課 kouhou@minamiaizu.org

戸籍の窓口（8月23日～9月23日）

※上記期間の届け出のうち、承諾のあったものを掲載しています。

「戸籍の窓口」のコーナーは、

プライバシー保護のため削除します。

ご了承ください。

Only One



しゅん
松澤 瞬 さん（後原）

森の恵みを、次の世代へ

合同会社SCOPのInstagramはコチラ▶



南会津町を拠点に、森林経営のコンサルティングに取り組む松澤瞬さん。合同会社SCOPの代表社員として、町の資源である「森林」の新たな可能性を切り拓いています。

大学でアウトドアや野外教育を学んでいた松澤さん。南会津町を知り、その豊かな森林に魅せられました。「林業や製材だけではない、幅広い森林活用の可能性を感じた」と話します。人とのご縁にも恵まれ、移住を決意しました。

現在は、森林の資源や空間を使った取組に加え、空き店舗をリノベーションした複合施設「ROOMs・KAMIMACHII」の管理も手がけています。カフェ&バーやコワーキングスペース、民泊が一体となった、人が交わる拠点です。

松澤さんは「今は旅行事業に力を入れたい」と語ります。移住や関係人口に携わる中で、その入り口の多くが「旅」にあると気づいたことがきっかけでした。

そんな松澤さんが大切にしているのは、町内外の人との繋がり。「一人では絶対に完結できない仕事」と語る言葉には、多くの出会いへの感謝がにじみます。

松澤さんの、森とともに歩む挑戦は、これからも続きます。

■ 今月号の表紙



古町のまつり」は、天和元年（1681年）に始まった約340年の歴史を持つ、廣瀬神社の伝統的な祭礼です。

写真は袴（かみしも）姿の氏子たちが御神輿を押して巡行する「御神輿渡御祭（おみこしとぎょさい）」の1コマです。

■ 10月の納税こよみ

町県民税	（第3期）
固定資産税	（ ー ）
軽自動車税	（ ー ）
国民健康保険税	（第4期）
介護保険料	（第4期）
後期高齢者医療保険料	（第3期）
国民年金保険料	（9月分）
納期限	11月2日（月）
休日納税相談	県知事選挙のため休止します

町公式HP▶



ふるさと納税▶



南会津町の人口

世帯数 6,148世帯 (▲4) 総人口 12,723人 (▲16) 男 6,281人 (▲9) 女 6,442人 (▲7)

※ 令和8年10月1日現在（ ）内は前月比